

外手児童館 学童クラブ（本館）・第二学童クラブ 一体化運営開始のお知らせ

令和4年度より、外手児童館 学童クラブ（本館）と外手児童館 第二学童クラブは、以下の理由により利用者の皆様にとってより良いサービスが提供できるよう、育成環境を一体化させ運営することになりました。

①学年分布の平均化

- …従来、本館学童クラブは早朝・夜間延長および土曜育成があることから新一年生の利用希望者が多数を占めていました。そのため指数上の理由により3年生の在籍人数が極端に少なくなるという傾向がありました。
- …また第二学童クラブは学年指数が高い1年生との競合を避けるため、本館学童クラブを希望しなかった3年生が多く、1年生が極端に少ないという傾向が続いていました。
- …令和4年度からは上述のような人数格差を解消し、お子様たちの「縦の関係」「横の関係」がより充実するよう、育成環境を効果的に統合していきたいと考えております。

②第二学童クラブご在籍の方も延長育成をご利用いただくため（サービスの拡充）

- …先述の通り、本館学童クラブは早朝・夜間延長および土曜育成（別途利用料がかかります）を実施しておりますが、第二学童クラブは延長育成を実施していないという状態でした。
- …令和4年度からは二つの学童クラブの一体的延長育成を開始いたします。これによって第二学童クラブご在籍の皆様にも同等のサービスをご利用いただくことで、これまで以上に皆様のお役に立ちたいと願っております（ご利用人数には上限があります）。

【皆様へのお願いとお知らせ】重要な内容ですのでよくお読み下さい

- 本館学童クラブ・第二学童クラブの入会を希望される方は、令和4年度の利用申請書の「希望する学童クラブ」欄に「外手児童館 学童クラブ」となるよう記入して下さい。
- 先述の通り、二つの学童クラブは育成環境上一体化されますが、事務手続き上の理由から書類上の取り扱いは今まで通り別々となります。そのため2月中旬～下旬にかけて発送される入会決定通知には「外手児童館 第二学童クラブ在籍」と記載される場合があります。
しかしこれはあくまで便宜上の表記であり、実際には本館・第二の区別なく同じサービスをご利用いただけます。ご了承下さい。
- 早朝・夜間延長および育成のご利用人数にはそれぞれ上限があります。人数内訳は早朝延長60名・夜間延長60名・土曜育成60名までとなっております。上限人数を超えるお申し込みがあった場合は墨田区学童クラブ条例及び同施行規則に基づき計算した指数の高いご家庭から承認させていただきます。

以上となります。利用者の皆様におかれましては、ご理解のほど何卒宜しくお願い致します。